

諫早中学校生徒心得

1 校内生活

- (1) 時間に余裕を持って登校しよう。**午前8時00分**には教室の自席に着席する。
- (2) 学校生活に不必要な物(スマートフォン、音楽機器、ゲーム、漫画雑誌、金銭など)は持ってこない。
- (3) 欠席、忌引き、遅刻、早退は必ず保護者から学校に連絡する。(安心・安全メールで)
- (4) 放課後等、学校に用事がある場合は制服やジャージ等、学校で定められた服装で行くこと。

2 校外生活

- (1) 夜間外出、外泊は禁止です。
- (2) 登下校時の商店への出入りや、買い食いは禁止です。
- (3) 登下校は決められた通学路を通行し、私有地には入らないようにしましょう。学校前の Y-TRAINING 諫早支店の敷地は通らないようにしましょう。Y-TRAINING 諫早支店の駐車場や、校門前道路での乗降も禁止です。
- (4) アルバイトは原則として禁止です。

【諫早市内中学校統一指導事項】

- ① 外出する時は、いつ、どこへ、誰と、目的、帰宅時間を告げてから出かけよう。
- ② 外出は 9:00 以降とし、それまでは学習や手伝いをしよう。(部活動や塾・習い事は除く)
- ③ 夏は 18:30、冬は 17:00 までには帰宅しよう。(部活動や塾・習い事は除く)
- ④ 夜間外出、深夜徘徊(23:00~4:00)、友人宅への外泊は禁止する。
(喫煙、飲酒、その他の犯罪行為に発展する恐れがあります)
- ⑤ 公共の場では、必ずマナー、モラルを守って行動しよう。
- ⑥ 遊技場や娯楽施設(ボーリング場やゲームセンター、インターネットカフェ、カラオケボックス、バッティングセンターなど)は保護者同伴で利用する。(※ここでいう保護者とは、当該場所でトラブル等があった場合に責任ある処置や関係機関と直接対応が行える者とし、当該生徒の親権者を基本とします。)
- ⑦ 「川まつり」や地域の祭りに出かけた場合は、22:00 までには帰宅する。
(18:00 以降は必ず保護者同伴とする。各学校職員、PTA、警察などで巡回指導をします。)
深夜・早朝の初詣や初売りは、保護者同伴とする。23:00~4:00 の外出は、長崎県少年保護育成条例第13条(深夜外出制限)に触れ、深夜徘徊で警察補導の対象となります。
- ⑧ 部活動の行き帰りの買い食いは絶対にしない。
- ⑨ 用もないのに商店街をぶらつかない。
- ⑩ 他中学校の行事等には絶対に行かない。高校の行事等(オープンスクールも含む)に参加する際は、各学校の校則に定められた制服着用とする。
- ⑪ どんなに誘われても、関係ない者や知らない者の車などには絶対乗らない。

3 自転車及びバス通学

登下校は徒歩通学が望ましいが、遠距離通学に対して、自転車とバスの利用を下記のように認めます。

- (1) 自転車通学は、自宅から学校までの直線距離が**2km**より遠い場合を許可しています。
- (2) 自転車の通学許可区域は、毎年4月初旬に別紙で知らせます。
- (3) 部活動で校区内の練習場に行く場合も許可しています。
- (4) 通学許可区域で自転車通学を希望する生徒には、車体検査を行い、検査合格をした場合には許可証(ステッカー)を発行します。
- (5) ヘルメットの不着用、車体整備不良、自転車の改造、信号無視、並列走行、その他の道路交通法違反、危険な走行が見られた場合には、自転車通学を停止します。
- (6) 通学距離が片道**6Km**以上の生徒には、諫早市よりバスの定期券が無償で援助されます。
申請書を2月中旬までに提出する必要がありますので、詳しくは中学校までお尋ねください。

5 身なり(服装関係)

	学校生活における確認事項(身なりについて)
頭髪	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に支障がなく、清潔感があって公的な場面でも通用する髪型とする。 ・パーマ、ストレートパーマ(縮毛矯正)、染色、脱色は禁止。 ※縮毛矯正等健康上の理由がある場合は相談してください。 ・整髪料は使用しない。 ・髪が目にかからない長さとし、肩にかかる場合は結ぶ。 ・ゴムや棒ピン、カッチン留め等は派手でないものとし、使用しないゴムは手にはめない。
つめ	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に切りそろえ、清潔に保つ。
肌着 (Tシャツ等)	<ul style="list-style-type: none"> ・制服の色に準じた白、ベージュ、グレー、黒。 ・首元から出ないようにする。 ・体操服は不可
靴下	<ul style="list-style-type: none"> ・白もしくは黒を着用する。 (メーカーロゴのワンポイントは黒、紺、グレーが望ましい。ラインは不可) ・くるぶしが完全に隠れるものとし、折り曲げない。
冬服の中着 (トレーナー・セーター・イン ナーダウン等)	<ul style="list-style-type: none"> ・白のカッターシャツ。白または制服の色に準じた、黒、紺、グレー等の派手でないもの。 ・袖、襟、裾からはみ出さない。(フード付きやタートルネック等は不可) ・体操服やジャージは不可。
ズボン ベルト スカート	<p>【男子】・黒、紺、茶で無地のベルトを着用。 エナメル素材、ラインが入っているもの、穴が全体にあるものは不可。</p> <p>【女子】・立った状態で膝が見えない長さで着用する。 ・腰のところで折り曲げない。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・眉毛は原則として加工しない。 ・故意に二重まぶたをつくらない。また、まつげの加工や化粧をしない。 ・名札は校内にいる時のみ左胸ポケット下に付ける。 ・ピアス、ネックレス等、装身具をつけない。
防寒着 (使用期間は特に 定めない。 適切に判断するこ と。)	<ul style="list-style-type: none"> ・コート、ウインドブレーカー、カーディガン、ダウンジャケット(ライトタイプ)。 色は黒、白、紺、グレー、茶とする。 ・部活動で使用するものでもよい。 ・タイツは黒で無地とする。 ・マフラー、ネックウォーマー、手袋は、華美でないものとする。 ・ベンチコート、帽子、耳あては不可。フードは被らない。 ・防寒着の着脱は、生徒玄関で行う。 ・保管場所はカバン、もしくは教室ロッカーとする。椅子に掛けたりしない。
夏服・冬服 中間服	<ul style="list-style-type: none"> ・制服の移行期間は設けない。時期相応の制服を着用する。 ・男子は長そでカッターシャツの中間服とする。 ・寒い場合、夏服の上のジャージを着用してもよい。 ・始業式、終業式等、式典等の際は、5月～10月は夏服、11月～4月は冬服を基本とする。
登下校について	<ul style="list-style-type: none"> ・天候や安全を考慮して、必要に応じて諫中ジャージで登下校することも可とする

	学校生活における確認事項(身なりについて)
通学カバン	<ul style="list-style-type: none"> ・指定カバン(諫中バッグ)を使用する。 ・登下校時、両手がともにふさがることがないようにする。 ・補助バッグは、派手でない色、柄とする。下地の色は黒、白、紺。 ・キーホルダーやお守りは一個とする。(ぬいぐるみは不可)
タオル	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンカチ、ハンドタオル等、ポケットに入るものを使用する。 ・大きいタオルは教室の中で、のみ使用する。 ・登下校時はバッグに入れておく。 ・首にかけない。振り回さない。
日焼け止め	<ul style="list-style-type: none"> ・無香料とする。 ・塗布する場所は、更衣の場所とする。 ・登下校に関しては、日傘を推奨する。また、アームカバーも可とする。
制汗シート	<ul style="list-style-type: none"> ・無香料ものに限使用可とする。ただし使用後のゴミは必ず持ち帰る。 ・制汗スプレーは使用不可。
リップクリーム ハンドクリーム	<ul style="list-style-type: none"> ・無色透明、テカリなし、無香料ものであること。 ・授業中は使用しない。
カイロ	<ul style="list-style-type: none"> ・投げない。分解しない。落書きしない。各自持ち帰る。
ひざ掛け・ 座布団	<ul style="list-style-type: none"> ・華美でないものを使用可とする。
水筒	<ul style="list-style-type: none"> ・中身はお茶とする。夏のエアコン稼働期間は、スポーツドリンク(ペットボトル)も可とするが、お茶との併用が望ましい。 ・持ち手や紐がない水筒は、登下校の際バッグに入れる。 ・机の周辺に置かない。
通学靴	<ul style="list-style-type: none"> ・指定靴(MS3300G)かかと部分に記名する。 ・部活動で使用している靴での登下校は禁止とする。
上履き	<ul style="list-style-type: none"> ・(MS7200S)甲とかかと、2か所に記名。 ・学年色とする。(令和7年度は、1年:黄 2年:赤 3年:青)
体育館シューズ	<ul style="list-style-type: none"> ・月星ジムスターS400 ホワイト・レッド(全生徒同色)かかと部分に記名する。
ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・男子制服ボタン大5個、袖ボタン4個をきちんとつける。 ・大1個40円、袖1個40円、裏ボタン1個15円、女子夏服ボタン1個40円。